

記入例

児童手当 受給事由消滅届		記入した日	
長久手市長 殿		提出年月日	※受付確認年月日
		令和 6・〇・〇	令和 ・ ・
受給者	(ふりがな) 氏名 (法人名等) 長久手 市郎	生年月日	昭和 平成 48・10・22
	住所 (法人の主たる 事務所の所在地) 〒 480-1190 長久手市岩作城の内60番地1	電話 090 (1234) 5678	
消滅した 受給事由	1. 受給者が日本国内に住所を有しなくなった 2. 受給者が他の市町村（特別区を含む）に転出した 3. 受給者が児童と別居することとなった（単身赴任の場合） 4. 未成年後見人でなくなった 5. 父母指定者でなくなった（児童の生計を維持する父母等） 6. 児童について、次の事実が生じた ① 死亡した ② 監護しなくなった ③ 生計を同じくしなくなった ④ 生計を維持しなくなった ⑤ 日本国内に住所を有しなくなった（留学を理由とするものを除く） ⑥ 児童自立生活援助を受け、 た ⑦ その他（ 7. その他（		
	該当する理由1つに〇をつけてください。 その他を選択した場合は、必ず（ ）内に理由を記入してください。		
（該当するものを〇で囲んでください）	消滅した事由で、6.を選択した場合のみ、お子さんの氏名を全員分記入してください。		
6 の 場 合 に お け る 児 童 の 氏 名			
消滅事由の発生した年月日		令和 6・〇・〇	
備考	☐ 転出連絡済 ☐ 未提出物 ☐ 受給者死亡 転出（1. または2.）の場合 ：転出の異動予定日（市民課に届出する異動日と合わせてください。）を記入してください。 その他の事由の場合 ：事由が発生した年月日を記入してください。		

◎ 裏面の注意を
◎ ※印の欄は、記入しないでください。
◎ 字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。

(裏面)

注意

- 1 受給者が他の市町村（特別区を含みます。）に住所を変更したことにより児童手当の受給事由が消滅した場合で、その住所の変更について、転出届に児童手当の受給者であることを書いて提出した場合には、この届は提出する必要はありません。なお、6の⑦又は7を○で囲んだ場合は、()内にその理由を具体的に記入してください。
- 2 全ての児童が18歳に達する日以後最初の3月31日を経過したことにより、児童手当の受給事由が消滅した場合、この届を提出する必要はありません。
- 3 「生年月日」の欄は、受給者が法人である場合は記入する必要はありません。
- 4 6の⑥は、児童自立生活援助、委託又は児童福祉施設等への入所若しくは入院が2月以内の期間を定めて行われたものである等一定の要件に該当する場合は該当せず、この届を提出する必要はありません。

備考

1. 必要があるときは、所要の変更又は調整を加えることができる。
2. 受給資格者に周知することにより、注意事項を省略することができる。